

竹川病院

浅井 剛(事務部 / 総務)

功 績	自身のスキルを活かし自ら院内環境整備に邁進した功績。
推薦者氏名	小林 和生
推薦理由	当直業務としての配属にも関わらず、自らのスキルを活かし物品修繕や環境整備に邁進する姿勢

内 容

浅井は、ケアセンターけやきにて送迎ドライバーとして勤務した後、2024年4月1日付で当院へ異動し、総務非常勤職員として勤務しています。

勤務開始当初より、持ち前の器用さと高い「気づき」の力を発揮し、指示された業務にとどまらず、自ら院内の環境整備に取り組んでくれる大変貴重な存在となりました。

ケアセンターけやきでは、車両の整備・点検を自身で行うほど高い技術を有していましたが、当院では当直業務を中心としていたため、当初は修繕を依頼することはありませんでした。しかし、備品の破損について何気なく話した際、「私やりますよ」と自ら申し出て修理してくれたことをきっかけに、その高い修繕技術が院内でも発揮されるようになりました。

破損した備品の修理はもちろん、錆びた備品の磨き上げ、社用車の洗車・タイヤ交換・バッテリー交換、さらには駐車場の植え込みが車両に接触していることに気づけば、その刈り込みまで行うなど、担当業務の枠にとらわれず、院内環境全般に目を配り、必要なことを自ら見つけて迅速に対応しています。

その成果は経営面にも大きく表れています。今年度だけでも、厨房洗浄室の水漏れ対応で約15万円、病床変更に伴う病室変更工事で約10万円、トイレ温水便座設置で約20万円、各種消耗品等の修理で約50万円と、業者へ依頼した場合と比較して合計約100万円相当のコスト削減を実現し、筋肉質な病院経営に大きく貢献しています。

現在では、修繕が必要になった際に「業者へ依頼する」「営繕へ依頼する」に加えて、「浅井さんに依頼する」という第三の選択肢が自然に生まれ、コスト削減だけでなく、修繕対応の迅速化と業務効率化にもつながっています。

浅井の最も素晴らしい点は、こうした成果を「自分の担当業務だから」ではなく、「気づいたから自分がやる」という姿勢で積み重ねてきたことです。その姿勢は周囲にも伝わり、職員一人ひとりが身の回りの環境や改善点に目を向けるきっかけにもなっています。

浅井の取り組みは、院内環境をより快適にし、約100万円の経費削減を実現しただけでなく、「自分の仕事の範囲を超えて、組織のために何ができるか」を行動で示したものです。

以上の理由から、浅井を理事長賞に推薦いたします。